

一般社団法人 九州通訳・翻訳者・ガイド協会
2024理事改選通常選挙 立候補者情報

(氏名50音順)

候補者番号 ※50音順

6

立候補者 氏名

花野 博昭

ふりがな

はなの ひろあき

現役職

専務理事



現任期で理事としてやってきたこと及び実績：

2018年4月の総会設立時に専務理事に立候補し、これまで協会事業や経営戦略の要として関わってきた。コロナ禍においては、素早くデジタル化への移行を提案し、自らが通信および配信技術や動画編集のエキスパートとして数多くの省庁・市町村配信事業を技術部門の総合ディレクターとして担当。会員さんへの業務機会の創出および従業員の雇用を守るために多くの事業を成功させて、存在危機にあった協会の経営面を大きく支えた。

また「日本通訳案内士団体連合会（JAGO）」を設立にあたっては、全国団体をまとめる議長に任命。各団体との調整やオンライン会議において司会進行および決議のイニシアチブをとった。現在は同団体の事務局長を務めている。特に全国通訳案内士の地位向上や法改正に向けた国会議員連盟への働きかけを行っている。2024年1月にイタリア・シシリー島で勝ち取ったWFTGA最終プレゼンテーションに向けた、各種動画作成および配信担当。2024年初めから車いす使用者になったことで、これまで担当していた危機管理講座に加え、バリアフリーに関する講師、地域通訳案内士育成事業のメインディレクターとして各戦略の立案を行っている。

次期任期の理事としてできること、やってみたいこと（マニフェスト）：

- ① 各省庁および市町村事業の獲得（主にガイド育成事業）の総合監修
- ② オンライン会議、講座、配信事業にかかる技術面での総合監修
- ③ 協会およびK-iTG株式会社の健全経営のための戦略立案および実行
- ④ WFTGA2026成功に向けた関係省庁、市町村への働きかけと調整および資金調達活動
- ⑤ 危機管理およびバリアフリー意識と知識を有した通訳案内士の育成

その他コメント：